

2月山行報告—^{せんげんれい ほっさわ}浅間嶺・弘沢の滝—

2月3日(日)JR 新宿駅より、ホリデー快速あきがわ 1号で武蔵五日市駅集合。駅前から西東京バス数馬行に乗車、全員座れた。人里(へんぼり)で下車(この辺の地名は、難しい読み方の所が多々あります。)

きょうの山行のテーマは雪の浅間尾根を歩き冬山気分を満喫！し凍結の弘沢の滝(日本の滝百選)を見る事でした。ところがきのうは4月中旬の馬鹿陽気、きょうも晴天で風もなく温かいし、お山の雪の状態はどうなっているのかと一きょうのためにアイゼンの筆おろしに胸弾ませてきたひともいるのに一期待半分で登り始めます。最近の山行はすっかり定着してきた参加者数総勢16名、喜ばしいことですがリーダーを悩ます。

登山道は所々林道と交差し、一部若干荒れ気味です。途中美しい竹林を眺めながらの日溜まりハイク、小一時間後に人里峠に着きます。ここからの尾根道を歩き浅間嶺をめざします。やがて周りの風景も一変し始めます。雪で白く染まった雑木林の中、雪と氷まじりの締った気分の良い山道を行います。ここで、多数は折角持ってきた、買ってきたアイゼンを装着し、ザックザックと音をたて一雪というより枯葉を踏む音一快適に踏みしめ歩きます。アイゼンを着けただけでルンルン冬山気分楽しくなってしまうものです。

浅間嶺手前の立派な東屋は雪の中、ここで昼食です。いつもは快適なおしゃべりと共に、楽しい食事ですが、今日は寒さの為か、女性軍のお口のピッチはあがらず、そうそうに出発です。東屋に温度計があり、気温は丁度0℃を指していました。浅間嶺に登ります。ところがここは陽もあたり、風も無く暖かいのです。ここで昼食にすれば良かったと女性陣からの声、声、後悔先に立たず。富士山も雲の上に頭を出し、御前山、大岳山ほか奥多摩の山々が見渡せます。

しばし休憩の後、尾根沿いに、またまたザックザックと気分良く時坂(とつさか)峠を目指します。やがて峠より林道を何回かショートカットし弘沢の滝バス停へ着き、さらに期待の滝を目指します。あ～あ やはりこの暖かさ滝の氷結は見られず水がとうとう落下してはおりませんか。残念！それでも全員集合、滝をバックに記念撮影です。本日の行程は期待した雪がなく切(雪)ない思いもあったが無事これで終了。やがてバス停に戻り、しばらく待って武蔵五日市行きのバスに乗車、途中暇人9名は十里木で下車、直帰組と別れ‘瀬音の湯’に立ち寄りました。温めの、ぬめり気のあるお湯で肌のつるつる感がいい又訪れたい温泉です。その後バスでJR 武蔵五日市へと帰路に着きました。

25年 2月 6日 L:伊藤